ITソリューション塾・事前課題／第4回

これからのアプリケーション開発

これまでの開発や運用の常識が、SIビジネスの劣化を招いていると考えています。それは、お客様の置かれているビジネス環境と、それに対応するためのシステム開発や運用のあり方が、大きく乖離し始めているからです。

お客様の期待に応えることができないビジネスはやがて廃れてしまいます。そんな現実を直視しなければ、ビジネスに新たなチャンスは生まれません。

次週は、そんな時代の開発と運用について整理します。

それでは、次の質問に文章で回答して下さい。

1. 私たちのお客様は事業の現場です。彼らのビジネスを成功させることが、情報システムの役割です。しかし、いまそんな現場の期待に情報システム部門やSI事業者が応えられていません。それはどうしてでしょうか。何がいけないのでしょうか？説明して下さい。
2. アジャイル開発が注目されています。それはどのような理由からでしょうか。従来までの開発と何が違うかを交えて説明して下さい。
3. DevOps（Development：開発とOperation：運用）が注目されています。それはどのような理由からでしょうか？DevOpsが実現しようとしていることは何かを、それを必要としているビジネスやテクノロジー環境の変化とともに説明してください。
4. アジャイル開発やDevOpsは、これまでの人月積算を前提とした既存のビジネス・モデルでは対応が難しいと言われています。その理由を説明してください。
5. AIの進化、自動化ツールの普及、クラウドへの移行、これらはもはや避けられない現実です。当然、物販や開発や運用に関わる工数は減少してゆきます。この状況に、SI事業者にはどんな対応の選択肢があるでしょう。

データベースの最新動向

RDB（リレーショナル・データベース）とHDD（ハードディスク・ドライブ）が前提の時代は終わりつつあります。NoSQL（Not Only SQL）、フラッシュストレージ、インメモリーなどの動向はデータベースの機能や役割、運用にも大きな変化をもたらしつつあります。その最新事情を整理します。

それでは、次の質問に文章で回答して下さい。

1. RDBが広く利用されている一方で、NoSQLと言われるデータベース管理システムが注目され、利用が拡大しています。その理由とNoSQLの適用領域について説明してください。
2. HTAP（Hybrid Transaction/Analytics Processing）という言葉を目にするようになりました。HTAPとは何か、なぜいま注目される寝ようになったのかを説明して下さい。
3. フラッシュストレージの需要が高まっています。その理由を説明してください。

以上